

山口県獣医師会会報

Monthly Report of the Yamaguchi
Veterinary Medical Association

第 745 号 令和 5 年 6 月

令和 5 年度第 1 回理事会開催報告

常務理事 酒 井 理

令和 5 年 5 月 18 日(木)13 時 30 分から、県獣医師会館 2 階会議室において、令和 5 年度第 1 回理事会が開催されました。

理事 13 名中 11 名、監事 3 名中 2 名に出席いただき、田中尚秋会長からの平素からの会務運営の協力・支援に対する謝辞等の挨拶の後、5 件の議案について審議していただきました。

各議案の説明内容は次のとおりで、いずれの議案も了承されました。

第 1 号議案 令和 4 年度事業報告及び決算については、獣医学術・獣医療技術の振興・普及を基盤として、畜産振興・獣医公衆衛生・動物の保険衛生等の事業に取り組み、中国地区獣医師会連合会事務局として各種事務を行うとともに、中国地区獣医師会・獣医学術中国地区学会を主催したこと。

第 2 号議案 令和 5 年度定時総会については、6 月 11 日(日)に開催する令和 5 年度定時総会において、次の 6 件の議案を提案すること。

①令和 4 年度事業報告について

②令和 4 年度決算について

③令和 5 年度事業計画書について

④令和 5 年度収支予算書並びに資金調達及び設備投資の見込みに関する書類について

⑤令和 5 年度会費の額及び徴収方法について

⑥任期満了に伴う理事及び監事の選任について

第 3 号議案 新規加入会員については、一般会員 10 名、賛助会員 1 名から入会申込みがあったこと。

第 4 号議案 部会及び委員会委員の交代については、県の人事異動等により、一部の部会及び委員会の委員の交代があったこと。

第 5 号議案 令和 5 年度会長表彰（県獣、中獣連、日獣）については、関係支部長から、山口県獣医師会会長表彰候補に 6 名、中国地区獣医師会連合会会長表彰候補に 3 名、日本獣医師会会長表彰候補に 2 名の推薦があったこと。

出席者から他の協議事項等の提案はなく、白永伸行副会長が長時間の協議への感謝の言葉を述べて、会を閉じました。

令和 5 年度第 1 回学会運営委員会開催報告

常務理事 酒 井 理

令和 5 年 4 月 27 日(木)13 時 30 分から県獣医師会館 2 階会議室において、令和 5 年度第 1 回学会運営委員会が開催されました。

田中尚秋会長からの、会務運営への協力・支援に対する謝辞等の挨拶の後、中市統三学会運営委員長の進行により、次の 4 件の議題について、協議していただきました。

議題 1 令和 5 年度事業計画について

議題 2 第 59 回県獣医学会について

議題 3 獣医学術中国地区学会について

議題 4 山口獣医学雑誌第 50 号について

議題 1では、事務局から今年度の本会事業計画(案)について説明しました。

議題 2では、今年度の県学会を次のとおり開催することが決議され、県学会開催要領、発表申込書及び講

演要旨記入要領が承認されました。(本号別ページで紹介するとともに、本会 HP にも掲載します。)

・開催月日：令和 5 年 8 月 27 日(日)

・開催場所：防長苑(山口市熊野町)

議題 3では、県学会において発表された演題の中から、令和 5 年 9 月 30 日(土)～10 月 1 日(日)に鳥取県米子市で開催される獣医学術中国地区学会で発表していただく演題を選考することになりました。

議題 4では、記念号として発刊することとし、掲載する内容について、次の提案がありました。

・学会運営委員会代表による座談会の様子を掲載

・山口獣医学雑誌創刊当時の状況を紹介

・過去の掲載論文名及び著者を紹介

今後、山口獣医学雑誌編集委員会において、検討していただきます。

お知らせ

令和 5 年度定時総会の開催

出欠はがきを 6 月 7 日(水)までに、本会事務局に返送してください。

○日 時 令和 5 年 6 月 11 日(日) 午前 10 時から

○場 所 山口県セミナーパーク 研修室 101 号

○議 題 あらかじめ送付する総会議案書による

○その他 定時総会終了後に、令和 5 年度山口県獣医師連盟通常総会を開催します。

山口県獣医師連盟通常総会終了後に、交流会を開催します。(昼食を準備)

第59回(2023年度)山口県獣医学会の開催要領

講演要旨の提出 令和5年8月1日(火)まで
発表用ファイルの提出 令和5年8月23日(水)まで

1 開催日時：令和5年8月27日(日)

午前：産業動物・獣医公衆衛生部門

午後：小動物部門

※開催時間は、発表演題数により調整する。

2 場 所：防長苑(山口市熊野町)

3 講演要旨の作成・提出

(1) 講演要旨の作成は、第59回(2023年度)山口県獣医学会講演要旨記入要領(別紙)により作成する。

(2) 講演要旨の提出は、メール又はCD-R、USBフラッシュメモリーに保存したものを令和5年8月1日(火)必着により、(公社)山口県獣医師会事務局あてに送付する。

※メールアドレス：yama-vet@abeam.ocn.ne.jp

(3) 学会部門は、学会運営委員の協議で区分を変更することもある。

(4) 学会の発表様式

ア 発表時間は1題8分(講演開始から6分まで青ランプ、8分で赤ランプ)以内とし、追加討論は2分以内とする。

イ 発表はパソコンを用い、液晶モニター1台による発表とする。

ウ 発表時は舞台上に設置しているキーボード・マウスでスライド操作を演者自身で行う。

エ 原則として動画は受け付けない。動画やアニメーションを使用する場合は、事前に事務局まで連絡の上、各自でパソコンを持参し備え付けのプロジェクターを使用し、責任を持って映写する。

(5) 発表に係る映写

(備付けのパソコン・モニターを利用する場合)

ア Microsoft Power Point(Windows版)で作成する。Power Point(Mac版)は使用しない。当日は、Power Point 2016を使用する。

※Mac版での発表を希望する場合は、事前に事務局に申し出ること。

イ 画像が多い場合には、映写に時間を要することが想定されるので、必ず発表時間内に終了できることを確認する。

ウ 発表用のファイルは、CD-R又はUSBフラッシュメモリーに保存して、学会名、演題名、演者氏名を明示して、令和5年8月23日(水)必着で下記あてに送付する。

※送付先 〒754-0002 山口市小郡下郷1080-3 (公社)山口県獣医師会

エ 準備の関係上、送付受付日以後の受付及び修正はお断りする。

オ ウイルス対策上、演者から直接の受付及び修正はお断りする。

カ 映写用の予備の電源は準備する。

(6) パソコンにコピーした発表用ファイル及び送付されたCD-R等は、責任をもって消去又は処分する。

(7) 次演者は、前演者の講演開始とともに必ず「次演者席」に着席する。

(8) 質問、追加討論をする者は、発言に先立ち所属、氏名を述べる。

(9) 講演、質問、追加討論等で時間を超過する場合は、座長の権限により打ち切ることがある。

4 研究発表者並びに共同研究者について

研究発表者・共同研究者：会員及び会員以外の者

5 参加費

(1) 山口県獣医師会会員・学生(大学生・専門学校生等)：無料

(2) 愛玩動物看護師・動物病院スタッフ：1,000円

(3) 上記以外の方：3,000円

6 注意事項

学会運営の進行の妨げになるような行為(携帯電話の使用や着信音、会場内の録画や録音、過度な写真撮影など)はお断りする。

発 表 申 込 書

令和 年 月 日

山口県獣医学会長 様

住 所 _____

電話（携帯） _____

メールアドレス _____

所 属 _____

氏 名 _____

担当教官名※ _____

※該当者のみご記入ください

この度、第59回（2023年度）山口県獣医学会において発表したいので、下記のとおり
申込みます。

記

1 演題名

2 区 分 [該当する区分に○をつけてください]

- (1) 山口県獣医師会会員
- (2) 学生
- (3) 愛玩動物看護師・動物病院スタッフ
- (4) その他 ()

※記載いただいた個人情報は、当学会の目的のみに利用します。

リレー随筆

山口支部 富田耕作
(北部地区家畜診療所)

先輩の三浦先生からパスを頂きました、北部地区家畜診療所の富田です。原稿の参考にさせていただこうと思い5月のリレー随筆を拝読したところ、内容が全部さわやかで成仏するかと思いました。三浦先生、僕もリトグリ好きですよ！

「はじめまして」

ご挨拶もまだでしたので、自己紹介をさせていただきます。1997年6月1日岩国にて生誕(今月26歳になりました!)、親の転勤の都合で長門や宇部に引っ越しつつ成長し、現在は山口市の湯田に住んでいます。5歳から柔道を続け、友人に誘われて高校3年間だけラグビーに浮気。



大学で再び柔道部に舞い戻ったかと思えば、学部の先輩に誘われてアカペラサークルに浮気。僕は悪くありません。アカペラではなんやかんやで全国大会に出場しました。研究室は薬理学で、日々細胞を愛でたり溶かしたり、論文を読んだりして過ごしていました。

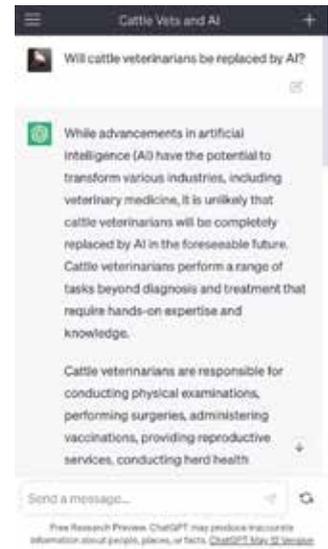
2022年3月に山口大学共同獣医学部を卒業し、同年4月からNOSA I 山口の北部地区家畜診療所に配属されました。北部と言いつつ、複雑な事情で去年一年間は中部でお世話になっていました。写真の謎の物体は昨年度一番衝撃を受けた牛の落としもので、夜10時にかかってきた電話の内容は「子牛の肋骨が取れた」でした。肺が露出しダメかと思いましたが、農家さんの手厚い看護も幸いし、現在は大きく育っているようです。牛の凄さを実感させられた出来事でした。今年度からはようやく所属通り北部にいます。割と栄えていた小郡から一転して田舎になりました。阿東に行かないとセブンイレブンもないですが、むつみは空気おいしいです。まだまだ臨床獣医師として至らない点が多いですが、そんなことは農家さんと牛からしたら言い訳にならないので、暇があれば情報収集なり勉強なりをしています。

「獣医師はAIで代替可能か」

近年、AIの発展がめざましいことは誰もが知ることだと思います。2017年、有名なシンクタンクである野村総研が「AIと共存する未来～AI時代の人材～」という資料を公表しています。この中で、日本において

人工知能やロボット等により代替可能性が高い人口割合は49%と推定されています。そう聞くと、もしかして自分の職が奪われる日が来るのでは・・・と少しは不安になります。これらの代替可能性が高い職の多くは事務員や工場職であり、中には一見難しそうな公認会計士なども含まれます。逆に代替が難しい職業には、①創造的思考 ②

社会的知性(コミュ力) ③非定型(アドリブ力)という3つの特徴があるそうです。例えば、医療・介護や教員、裁判官などの職業が該当します。なんとなく近い職が挙げられたため、獣医師もAIによる代替可能性が低いことは予想されますが、ここでいう代替とはコンピュータによる完全な代替のことを指します。もうちょっと不安なので、最近話題のchatGPTに頼ることにしました。このサービスはAIに質問をすると会話という形で回答してくれるというものです。そこで、「Will cattle veterinarians be replaced by AI?」と質問をしてみました。すると、スマートフォンのスクリーンショットでは到底取まらない、6000字にも及ぶ熱い回答をしてくれやがりましたので、「Please summarize」とお願いしました。このように文脈を汲んで要約までしてくれるなんて便利です。以下はその翻訳です。「AIは、分析、診断、遠隔診療などの高度なツールを提供することで、獣医師の仕事を強化することができますが、身体検査、治療、手術、牛群全体の管理などの仕事には、獣医師の実践的なスキルと専門性が依然として重要です。AIは、獣医師を完全に置き換えるのではなく、補完しサポートすることが期待されています。」やはり、獣医師はAIにより代替可能な職ではなさそうですが、将来的に問診や診断までなら手を貸してくれるようになるかもしれませんね。検査と治療は確実に我々がやらないといけないので、ここはできません。ともかく、職がAIに奪われる可能性が低いことが分かり、一安心しました。野村総研の資料は面白いので、ぜひ見てみてください。



NOSA Iでのリレーが続いているので、一旦方向を変えてみようと思います。次は、大学の研究室の先輩で、元気いっぱいバドミントン系女子の大山ゆきさんをお願いします！

宇部厚狭支部の総会並びに懇親会のご報告

宇部厚狭支部 羽 迫 広 人

(ことのは動物病院)

令和5年5月12日、国際ホテル宇部において山口県獣医師会宇部厚狭支部総会及び宇部・三陽小野田市獣医師会総会が開催されました。

総会には19名が出席し、支部長の網本昭輝先生によるご挨拶から始まり、令和4年度の事業報告並びに収支決算報告、令和5年度の事業計画、収支予算案等について審議が行われました。

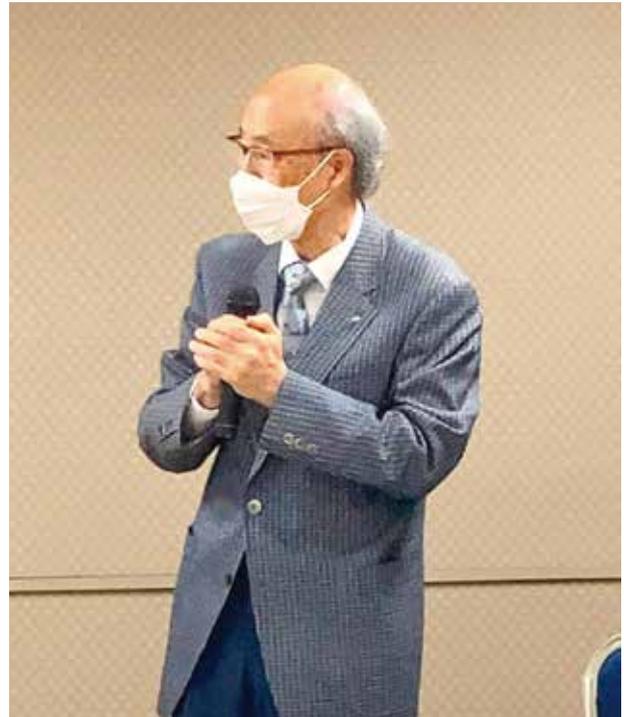
来賓としてご出席いただいた副会長の白永伸行先生にも、総会開催にあたりお祝いの言葉をいただくとともに、本年度の狂犬病集合注射で宇部厚狭支部が新たに巡回した美祢支部の現況について詳細なご報告をいただきました。

以上が総会開催のご報告で、ここからは個人的な視点で原稿を執筆させていただきます。

総会後は3年ぶりの懇親会が開催され、前支部長の米澤弘雄先生に乾杯の音頭をとっていただきました。新型コロナウイルス感染症の影響で自粛を余儀なくされていた懇親会、待望の再開です。マスクを外し、「乾杯!!」の声とともに先生方とグラスを合わせた瞬間はとても感慨深いものがありました。

また、宇部厚狭支部の懇親会では自席に運ばれる食事にしばらく舌鼓を打ったのち、各々が立ち回り出席者との交流を楽しむのが常ですが、今年は例年になく早い段階で先生方の離席がみられ、皆様終始移動し続けておられました。3年間の我慢で積もり積もったお話もあり、早く会話を楽しみたいという先生方の強い想いが感じられた光景でした。

とはいえ折角のお料理を粗末にはしてはいけません。どの先生も残り時間のアナウンスを聞かれて自席に戻り、しっかり食事も済ませておられました。



ご挨拶される網本先生

締めめの言葉は前副会長の中越一朗先生にいただき、一本締めではなく華やかな乾杯によって会を締めさせていただきました。

新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行し少しずつ以前の生活が戻りつつあります。このまま感染症の脅威が去り毎年賑やかな懇親会が開催されることを祈念しつつ、何となく外しにくい雰囲気のマスクはしばらくそのまま日々の診察を行って参りたいと思います。



懇親会の様子

お知らせ

動物愛護に係る絵画の募集について

公益社団法人 山口県動物保護管理協会会長から、 絵画コンクール作品応募票は、本会ホームページ
動物愛護に係る絵画コンクールの実施について周知 に掲載しています。
依頼がありましたので、お知らせします。

令和5年度 動物愛護に係る絵画コンクール実施要領

1. 趣 旨

動物愛護週間（9月20日～26日）行事の一環として取り組み、動物愛護週間の趣旨浸透を図るとともに作品づくりや、作品の展示、入賞者の表彰機会等をとおして、人と動物とが共生する社会の創造に思いを新たに、動物の習性等を考慮した適正飼養の推進と命ある動物を愛護する気風の招来、生命尊重、友愛及び平和の情操の涵養に資する。

2. 主 催

（公社）山口県動物保護管理協会

3. 後 援

山口県・（公社）山口県獣医師会

4. 募集内容

動物愛護精神の気風を助長する内容(動物との共生)としたテーマでの絵画

5. 募集対象 (県内在住者)

絵画の部＝幼稚園児（保育園児）の部、小学生の部、中学生の部

募集規格等

(1) 規 格

絵画……………画用紙 四ツ切り

作品の提出

応募作品には必ず主催者が示した応募票（またはこれに準ずる内容のもの）を作品下部に貼付。〔応募票には応募者の住所・氏名・郵便番号・電話番号・所属の学校名または幼稚園（保育園）名・学年・作品のテーマを明記する。〕

(3) 提 出 先

〒754-0891 山口県山口市陶3207番地

公益社団法人 山口県動物保護管理協会(事務局)

TEL (083) 973-8333 FAX (083) 973-8333

6. 応募の締切日

令和5年9月5日(火) (期日厳守のこと)

7. 入賞点数

最優秀賞…………… 各部ごとに1点(表彰状及び副賞)

優 秀 賞…………… 各部ごとに3点(")

佳 作…………… 各部ごとに5点(")

※ 応募者全員に参加賞。

8. 入賞発表

令和5年9月中旬、作品取りまとめの学校または幼稚園等を通じて本人に通知する。

ただし、個人で応募されたものは、本会より直接本人に通知する。

9. 表彰状及び賞品の授与等

入賞者については、表彰状及び副賞等を送付する。なお、入賞者以外の者も学校などを通じて9月中旬以降に参加賞を交付する。

10. 入賞作品の展示

最優秀賞、優秀賞、佳作賞作品については、9月27日(水)から10月26日(木)の間、周南市徳山動物園中央広場売店に展示する。

11. 応募作品の取り扱い

応募作品は原則として返還しないこととする。但し引き取りたい場合は、事前に当管理協会に電話連絡して、令和5年11月6日(月)までの間に事務局に受け取りに来てください。

お知らせ

家畜伝染病発生時の防疫措置に係る協力者の募集について

山口県農林水産部長から、下記のとおり、県内において家畜伝染病が発生した際の防疫措置に係る協力者リストの作成依頼がありました。

協力していただける会員は、6月23日(金)までに、本会事務局に連絡して下さるようお願いします。

公益社団法人

山口県獣医師会長 様

令5畜産振興第133号
令和5年(2023年)5月9日

山口県農林水産部長

家畜伝染病発生時の防疫措置に係る協力者リストの作成について(依頼)

本県の畜産行政について、平素より格別の御理解と御協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、令和4年10月に岡山県及び北海道で発生した高病原性鳥インフルエンザは、その後、全国的に発生が確認され26道県において過去最多を上回る1,771万羽が殺処分されています。また、令和4年3月に岩国市の野生いのししで豚熱の感染が確認され、その後11市町75頭に拡大するなど、家畜伝染病の県内における発生リスクは高い状況となっています。

こうした中、発生農場の患畜等の殺処分を迅速に実施するためには、県の獣医師だけでなく、獣医師や動物の取扱いに慣れた民間団体の皆様の御協力が不可欠となります。

つきましては、今年度も家畜伝染病発生時の防疫措置に係る協力者リストを下記により作成させていただくとともに、有事の際には当該リストに基づいて動員をお願いしたいと考えておりますので、引き続き御協力をお願いいたします。

お知らせ

令和5年6月の主な行事

- 6月1日 ・中国地区獣医師会連合会事務局会議(米子市)
- 6月1日 ・令和5年度獣医学術中国地区学会幹事会(米子市)
- 6月2日 ・日本獣医師会第1回理事会(東京都)
- 6月4日 ・自由民主党山口県連合会総会(かめ福オンプレイス)
- 6月11日 ・令和5年度定時総会(セミナーパーク)
- 6月11日 ・令和5年度第2回理事会(セミナーパーク)
- 6月27日 ・日本獣医師会第2回理事会(東京都)
- 6月27日 ・日本獣医師会第80回通常総会(東京都)
- 6月30日 ・山口県畜産振興協会定時総会(農協会館)

事務局だより

- 5月9日 ・監査(県獣会館)
- 5月11日 ・岩柳支部総会(岩国市)、防府支部総会(防府市)、美祢支部総会(美祢市)
- 5月12日 ・山口支部総会(山口市)、宇部厚狭支部総会(宇部市)、長北支部総会(長門市)
- 5月12日 ・役員候補者推薦委員会(山口市)
- 5月13日 ・徳山支部総会(周南市)、下関支部総会(下関市)
- 5月18日 ・第1回理事会(県獣会館)
- 5月23日 ・会報編集委員会(県獣会館)
- 5月18日 事業推進会議

次回編集委員会 6月20日(火) 13:30~

山口県獣医師会会報 第745号 令和5年6月10日(毎月1回発行)

発行所 (公社)山口県獣医師会(〒754-0002 山口県山口市小郡下郷1080-3)

電話(083)972-1174 FAX(083)972-1554

e-mail:yama-vet@abeam.ocn.ne.jp

http://www.yamaguchi-vet.or.jp

編集責任者 豊川 剛

発行責任者 田中 尚秋

印刷 コロニー印刷